

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 28日

事業所名 放課後等デイサービスセンターすばーくる光栄

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	2		・カーテンやパーテーションを使い仕切りを作っている。 ・活動内容や個々の状況に合わせ、活動場所を分けている。	・利用者人数、車いす利用数によっては狭いと感じる時がある為、活動する際は危険なく快適に過ごせるように配慮している。
	2	職員の配置数は適切である	7			・送迎時、安全面で不安がある時は他事業所より応援にきていただいている。	・適切な人員配置だが利用状況によっては不安を感じる時がある為、安全面を考えさらに工夫が必要。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7			・車椅子の方でも利用しやすい設計になっている。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	2		・日々の支援、利用者様目標、事業所の目標、法人理念などを定期的に伝え、支援向上に繋がるようにしている。	・振り返り後の支援について伝わっていないことが多く、統一した支援が出来る様、工夫が必要。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			・アンケート調査以外でも意向等を聞くようにしている。	・改善が必要な部分については検討し改善を行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	3	3		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	1		・シフト調整をしながら参加している。	・業務都合上、研修に行く機会が少なくなってきたため、今後は積極的に参加し資質の向上に努めていきたい。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7			・担当を決め立案しその後、皆で話し合いより楽しい活動になるよう工夫している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			・個々に合わせた活動を設定しその時の状況や状態に合わせて変えている。	・色々な活動を取り入れているが偏ってしまう事もあり更に工夫が必要。 ・固定化する事もある為、工夫が必要。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7			・大きく課題は変えていないが、平日になかなかできない活動(野外活動、クッキング、買い物)は多く取入れ実施している。 ・利用者様に聞き取りを行い(やってみたい活動など)課題に組み込んでいる。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7			・個別活動は得意な事・好きな事、集団活動は外出やレク活動を中心に取り組んでいる。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7			・担当が中心となり支援内容を決め、職員に指示を出している。	・長期休暇時、ミーティング時間が十分取れない為、確認できる物を準備しているが情報共有の漏れが生じてしまう。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1	6		・支援終了後はミーティングができないので日誌等に記入し翌朝のミーティングで行っている。 ・緊急性がある事については、随時相談し対応している。	・その日に支援の振り返り等ができない為、記録の記入漏れや忘れていた事もあり情報の漏れが生じる事がある。気付いた事はすぐに記録する習慣が必要。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			・記録を基に会議を通じて検証し改善に努めている。	・個別支援計画を基に記録をするようになっているが記入出来ない時が多い。再度、徹底していきたい。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7			・定期的なモニタリングを実施すると共に毎月の会議でも目標の反省を行い支援について整理している。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6	1				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7			・主に児発管が参画している。	・業務に支障がなければ今後、担当職員にも参加してもらう予定。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	2		・送迎時に口頭で様子を聞いている。	・学校との情報共有はほとんどなく、ご家族や相談員を通して情報共有している。今後、必要があれば実施していく。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	3	3		・主治医との連絡体制はとっていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	4	1		・直接、事業所間での情報共有は行っていない。相談員を通して行っているが必要に応じて実施していく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	2		・定期的に相談員には状況報告している。	・要請があれば行う。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7				・研修には参加している為、今後も継続していきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	5		・同法人他事業所との交流をもつ機会はある。	・外出時、関わる事はあるが活動を設定して行ったことはない。機会があれば行っていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	4	3			・積極的ではないが開催されれば参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7			・連絡帳を活用。 ・送迎時に保護者へ伝えるようには心がけている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	2	3	・相談があれば対応している。	・ペアレントトレーニングに関して知識を増やす必要がある。機会があれば研修に参加しご家族に対しての支援の充実を図っていきたい。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	1			・支援の内容、利用者負担額については説明しているが、運営規定については説明していない。必要があれば説明していきたい。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	2			・今後も相談があれば随時対応していきたい。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	1	5		・保護者会等を実施する予定なし。ご家族から要望があれば検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7			・苦情や意見があった場合は直ぐに対応できるようにしている。 ・苦情に限らずご家族との話についてミーティング時に共有している。	・現在まで苦情は受け付けてないが、ご意見等があれば今後も直ぐに対応していきたい。 ・苦情箱があるが活用されていない為、定期的に聞き取りなどを行ってきたい。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2	5		・会報はない為、連絡帳に活動内容や写真、行事予定等を記載しお知らせしている。	・会報を発行する予定はない為、今後も連絡帳や口頭でお伝えしていきたい。
	35	個人情報に十分注意している	7			・個人情報に充分注意するよう、繰り返し伝えていく。	・今後も個人情報の取り扱いについては十分注意していきたい。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	2		・カードやスケジュールを用いて行っている。	・情報発信が少ない方については、コミュニケーションがとれるようにしていきたい。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	1	3	・地域住民を招待する行事等は行っていないが、地域資源は多く活用している。	・今後も行事に招待する予定なし。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	3	・マニュアルは策定している。	・全保護者には周知していない為、随時、お伝えしていきたい。 ・マニュアル等、見直しを行っていない為、機会をみて見直しや読み合わせをする必要あり。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7		・必要に応じてGH職員にも参加していただいている。	・訓練曜日が固定してしまう事が多い為、今後は全利用者様が訓練に参加出来るように計画を組み実施していきたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7		・研修への参加、チェックリストの実施。	・引き続き、研修への参加、チェックリストの実施、支援の振り返りを行い虐待防止に努めていきたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6	1	・車椅子をご利用の方について、支援計画に記載している。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	1	1	・ご家族から聞き取り対応している。 ・医師の指示書はなし。食物アレルギーのある方については今後も十分気を付けていきたい。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7			・事例については職員間で情報共有している。 ・情報共有しているが時間が経つと忘れてしまう為、定期的に振り返りを行い再発防止に努めていきたい。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 2月 28日

事業所名 放課後等デイサービスセンターすばーくる光栄 保護者等数(児童数) 19 回収数 14 割合 73.6%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	回答なし	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	2				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	1			・長期休み時、PT・OT・STに関わっていただけたらと思います。	・専門職の配置については検討中です。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14					
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13	1			・愛をもって支援して下さり子供に合った支援を充実させて下さっています。	・引き続き、利用者様・保護者様のニーズや課題を整理し支援計画を作成していきたいと思っています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	14				・色々な体験ができ刺激をたくさんもらっていると思います。 ・季節ごとの制作で色々な物を作る所がありがたいです。	・固定化しないよう工夫していきたいと思っています。 ・利用者様の意見を十分に取入れ楽しい活動になるようにしていきたいと思っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	10	3		・コロナ禍なので必要はないと思います。	・必要に応じて交流する機会を作っていければと思います。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14				・毎回、何をして何に反応が良かったのか報告していただけるので、様子がわかって良いです。	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14				・子供の調子に合わせて療育をしていただけていると思っています。	・連絡帳への記載または口頭でお伝えしていますが、連絡帳に記載できなかったり説明が不十分だったりする事がある為、今後気を付けていきたいと思っています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	4				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	10	3		・コロナ禍なので必要はないと思います。	・今のところ、保護者会等を実施する予定はありません。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	4			・苦情はないです。	・苦情箱が設置していますので活用していただきたいと思っています。
12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14						

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	5		<ul style="list-style-type: none"> 職員の方の顔と名前が分かるように、顔写真ありの職員紹介のお知らせがあると嬉しいです。 連絡ノートで活動などは分かりやすく写真などを付けてもらっています。 	
	14	個人情報に十分注意しているか	14				<ul style="list-style-type: none"> 個人情報については引き続き、十分注意していきたいと思います。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	5	1		<ul style="list-style-type: none"> 周知はできていない為、契約時などで説明していきたいと思います。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	7		<ul style="list-style-type: none"> 行われているか分かりません。 子供から訓練があったなど知らせてもらっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 訓練を実施した際は報告を発信していきたいと思います。 訓練日が固定しがちな為、全利用者様が訓練参加できるようにしていきたいと思います。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14			<ul style="list-style-type: none"> とても楽しみにしています。写真等、とても良い表情をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用時は楽しく安心して過ごしていただける様、活動内容や支援方法等、より工夫していきたいと思います。
	18	事業所の支援に満足しているか	14			<ul style="list-style-type: none"> 朝早くても、夕方遅くても快く引き受けて下さり助かっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も利用者様、保護者様に満足していただける様、より良いサービスに努めていきたいと思います。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。